

AC 特性について（補足）

メモリライト時のアドレスホールド時間

接続モード B の場合（ROM/SRAM 領域）

番号	項目	最小	最大	単位
T_{AH}	CLK ↓ アドレス A<23:1> 出力ホールド時間	9.0	32.0	ns
T_{AH}	CLK ↓ アドレス A<0> 出力ホールド時間	7.0	25.0	ns
T_{WR2}	CLK ↓ WR_ "H" 出力遅延時間	7.0	26.0	ns

接続モード A・C の場合（ROM/SRAM 領域）

番号	項目	最小	最大	単位
T_{AH}	CLK ↓ アドレス A<23:1> 出力ホールド時間	9.0	32.0	ns
T_{AH}	CLK ↓ アドレス A<0> 出力ホールド時間	9.0	32.0	ns
T_{WR2}	CLK ↓ WR_ "H" 出力遅延時間	7.0	26.0	ns

尚、動作条件としては、ハードウェアマニュアルに掲載されているものと同様、電源電圧 $5V \pm 10\%$ 、外部負荷容量 70pF です。

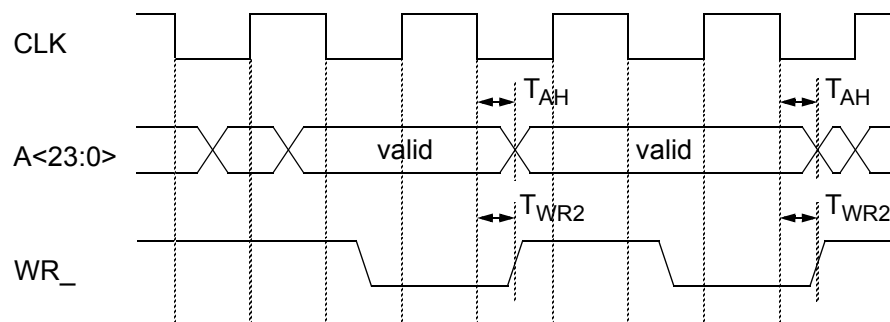


図 メモリデータライトタイミング(ROM/SRAM 領域、0 ウェイト時)

接続モード B 使用時の注意

KL5C16030/KL5C16005 は、接続モード B の設定をすることにより、RAM 領域のデータバス幅を 8 ビットとして使用することが可能です。しかし、ライト信号に対するアドレスバスのホールド時間が十分に確保できない恐れがあります。詳細につきましては、弊社発行の KC160 マイコン・バグレポート『Bug Report (2)』（2001 年 5 月発行）を参照ください。

以 上